



【小細胞肺 CDDP+VP-16 放射線併用療法について】 (シスプラチン+ペブシド)



様

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前			作用			めやすの時間			1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目	
イメンドカプセル	吐き気止めです	1日1回 内服																																				
アロキシ注	吐き気止めです	10分																																				
デキサート注	吐き気止めです	10分																																				
ペブシド注(100mg/m2)	抗がん剤です	1時間																																				
シスプラチン注(80mg/m2)	抗がん剤です	1時間																																				
放射線治療	専用の治療室で行います		治療スケジュールに従い、基本的に月～金は放射線をあてます。土日はお休みです。																																			

😊 **治療による副作用**

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目							
自覚症状	食欲不振・吐き気																																				
	口内炎																																				
	手足のしびれ																																				
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																																				
	放射線皮膚炎																																				
検査値	白血球減少																																				
	赤血球減少(貧血)																																				
	血小板減少																																				
	腎機能低下																																				
	肝機能低下																																				



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

※実際の投与スケジュールと異なる場合があります。
本資料は参考としてお使いください

国家公務員共済組合連合会
大手前病院